

独立行政法人日本貿易振興機構  
2016年度 第2回契約監視委員会 議事概要（要旨）

1.日時：2017年1月27日（金）14:00～15:00

2.場所：日本貿易振興機構 10階会議室

3.出席委員：

中村信男委員長、尾花眞理子委員、齊藤秀久委員、出口眞也委員、松本裕樹委員

4.議事

(1) 調達等合理化計画について（状況報告）

(2) 2016年度における一者応札・応募であった案件の事後点検

(3) 2016年度における競争性のない随意契約に係る点検

5.議事概要

(1) 調達等合理化計画について（状況報告）

事務局より2016年度第1四半期から第3四半期までの速報値および調達等合理化計画の進捗につき説明。

<委員からの主なコメント>

○既存事業者が有利になるような実施要綱のために1者応札・応募になっていないか再検証すべきである。

(2) 2016年度における一者応札・応募であった案件の事後点検

事務局より2016年度第3四半期までに実施した1者応札・応募5案件につき説明。

<委員からの主なコメント>

○システムの運用保守の案件については抜本的な解決策がないので、長期的な視点で戦略的に汎用的なシステムにしていくこと。例えば、事後的に保守価格の推移のモニタリングや、契約先のさらに外注先が応札者となる可能性も考慮すべき。

○地域の特殊性から応札できる会社が限られている場合は、ジェトロがその特殊地域では今回の落札者しかいないという判断であれば妥当と考える。

(3) 2016年度における競争性のない随意契約に係る点検

事務局より2016年度第3四半期までに実施した随意契約4案件につき説明。

<委員からの主なコメントと回答>

○いずれも競争入札への移行可能性は低いのか。

（回答）ジェトロの自助努力が及ぶ限りにおいては今後も競争性のある調達への移行を進めていきたい。

○電力の自由化に伴い、電力はどのように調達しているか。

(回答) 電力会社と直接契約できるアジア経済研究所では、一部電力自由化の時代から政府調達として競争入札を実施しており、2016年度初めて特定電気事業者が落札した。

以 上